**荒井壽美子子どもみらい支援基金　助成事業 募集要項**

子供の安全・安心を守るための活動、経済的理由や重い病気等の困難を抱える子供を支援す

る活動を行う団体に対して助成を行います。

**[助成概要]**

１．助成対象となる活動

　（１）子供の安全・安心を守り、育てるための次のような活動

　①子供の居場所づくり（安心・安全な居場所の提供、キャリア教育、子供の不安や悩みに

対する相談活動　等）

　②非行や犯罪から子供を守り、立ち直りを支援する活動

　③不登校・ひきこもりの子供や保護者に対する精神的・物理的な支援、復学・社会的自立

支援活動（フリースクール、カウンセリング　等）

　④児童虐待やドメスティック・バイオレンス（DV）、性暴力などの被害児童・生徒や社会

的養護を必要とする子供の支援、及び虐待防止啓発活動

　⑤地震・台風などの自然災害で被災した子供を支援する活動

　⑥経済的な困難を抱える子供の支援者間のノウハウ共有や、ネットワークづくり活動

　⑦上記①～⑥以外で「子供の安全・安心を守る」ことを目的とした活動

（２）経済的理由や重い病気等の困難を抱える子供を支援する次のような活動

　①学習支援活動

　　放課後学習サポート、訪問学習支援、学習能力に合わせた個別ケア　等

　②生活支援活動

　　子育てサロン、子ども食堂、ひとり親家庭料理教室、フードバンク、居場所の提供　等

　③就労支援活動

　　職業体験、社会的養護退所者の就労支援　等

　④障がい（身体障がい・発達障がい　等）のある子供や難病の子供の支援活動

　　療育活動、保護者のピアサポート活動　等

　⑤上記①～④以外で「経済的困難や重い病気等の困難を抱える子供の支援」を目的とした

活動

２．助成対象となる費用

　助成対象事業に必要な次の費用（１）〜（９）で、以下の２点を原則として満たすものを

想定していますが、必須条件ではありません。

　　①事業をさらに発展させ、活動をレベルアップする取り組みの費用

　　（単なるランニングコストではなく、新規事業へのトライアルや人材育成、基盤整備な

どの費用）

　　②単年度・単発で完結せず、継続的な展開を見通した取り組みの費用

　（１）　人件費　　　申請活動に対する専従スタッフへの賃金及びアルバイトへの謝金等

　（２）　謝礼金　　　外部から招聘した講師等への謝礼金

　（３）　旅費　　　　交通費、宿泊費

　（４）　備品購入費　備品費、機械類の購入費

　（５）　会場費　　　イベント会場などの借料

　（６）　資料購入費　書籍、写真などの購入費

　（７）　印刷費　　　検討資料、配布資料、報告書などの印刷費

　（８）　通信運搬費　郵便料金、宅配費など（電話代、プロバイダー代は除く）

　（９）　その他　　　上記項目に該当しない必要経費

　助成の対象外となる費用

・組織自体を運営するための費用（事務所家賃、光熱水費、定期刊行物発行経費等）

・単発で完結してしまうイベント等の費用

　・助成決定金額の５０％を超える人件費

　・その他当財団が不適当と判断した費用

3．助成対象団体

　上記助成対象となる活動を行っている岐阜県内に拠点のある以下の非営利団体

　・特定非営利活動法人（NPO）、社団法人、社会福祉法人、財団法人等の非営利的活動を行

う団体

　　　任意団体については、原則として、2年以上の活動実績があり、かつ３人以上のメンバ

ーで構成され、活動状況についてホームページ、SNS（フェイスブック等）等による

定期的な情報発信を行っている団体。また、会則、規約又はそれに相当する文章を有

し、適正な事業計画書、予算、決算書が整備されている団体。

　・助成期間中の活動について、所定の方法で活動報告を行うことにご了解をいただける団

　　体

　・助成が決定した場合には、団体名等の情報が公開されることにご了解をいただける団体

　※原則として営利団体への助成は予定していません。特別な事情があれば理由をご明記く

ださい。

　具体的な事業内容・計画については、特に以下の5点を考慮いたします。

1. 計画性

事業の目標が目的に沿って明確に設定されており、目標を実現するための事業計画・資

金計画が適正かつ合理的である事業

　　② 成果測定

　　　　計画段階で成果の測定指標を作り、今後の展開や改善に向けた成果測定に積極的に取

り組む事業

　　③　継続・発展性

　　　　助成事業終了後も財源を確保、開発するなどし、自主的に継続、発展させていく具体

的計画がある事業

　　④　連携とその効果

多様な関係者を巻き込み、事業の社会的意義を高めるとともに効果的に実施する工夫が

ある事業

　　⑤　戦略的な広報

　　　　効果的な情報発信や広報の工夫がされている事業

４．助成対象となる活動期間

令和6年 4 月 1 日～令和7年 3 月 31 日実施の活動

５．助成金額と件数

助成金額総額 ２４０ 万円以内（事業費の8割を助成限度とする。）

※1 件あたりの金額は規定しませんが、上限30 万円程度を想定しており、申請された 内容を

審査して、予算の範囲内で個々に額を決定します。

※収入見込みに自治体の補助金や他の公共法人等の助成金が含まれていても応募できます。

６．選考方法／審査基準

有識者からなる選考委員会により下記の観点で審査し、理事会での決議を経て決定します。

・活動の内容が当基金の助成目的にあっていること

・予算の使途が適切であること

・内容が具体的で、実現性が高いこと

・課題解決にむけた問題提起やユニークな視点を含んだ企画であること

・助成終了後も継続して活動を行うことが見込めること

・中長期のビジョンがあり、今後の発展性に期待が持てること

　・組織基盤が十分には整っていないなど、本助成金を必要とする度合いが高い団体や、 寄付

や事業収益など他の財源では賄えない事業を優先します。

７．結果の発表

・助成先の選考は、選考委員会での審査を経て、理事会で決定します。

・採択の可否に関わらず、令和6年11月末までに申請者全員に文書でお知らせします。ただ

し、 審査の経緯・決定理由は、採択の可否に関わらずお問い合わせには応じかねますので、

あらかじめご了承ください。

８．決定後の義務・条件

・当財団が助成した旨の表示

・活動進捗報告や取材への協力

・成果報告書の提出

・助成団体交流会や報告会への参加

**[応募手続き]**

１．応募方法

・当財団ホームページ（[**https://arai-**](http://www.arai-kaikei.info/)**kodomomirai.or.jp/**）からダウンロード

した申請書に必要事項を記入し、次の書類と一緒に下記まで郵便でお送りください。

・貴団体作成の「令和６年度事業計画」「令和６年度収支予算書」「令和５年度会計報告」

※ご送付いただいた書類は返却できません。あらかじめご了承ください。

〒５０９－４２１５　　飛騨市古川町杉崎１５１１番地

　　　　　　　　　　「公益財団法人荒井壽美子子どもみらい支援基金」

２．受付期間

　　・申請開始　　　　令和6年8月1日(木)

　　・申請締め切り　　令和6年9月30日(月）必着

　　・結果連絡　　　　令和6年11月末

　　・振込時期　　　　令和6年11月末予定

【本助成の問い合わせ先】

　　　　　　「公益財団法人荒井壽美子子どもみらい支援基金」

　　　TEL　　０８０－３６７６－１５０４

　　　月～金　　9:00～17:00　　祝・日を除く

【個人情報の取り扱いについて】

　　申請書にご記入いただいた個人情報(代表者・連絡責任者氏名、住所、連絡先電話番号、

電子メールアドレス等)につきましては、「個人情報保護に関する法律」に則り、個人情報

として厳正に管理し、次の目的に限定の上、利用します。

　　１）応募に対する審査及び審査結果の通知

　　２）助成決定後の諸手続きの連絡

　　３）助成者決定の公表

　　４）当財団内管理業務

　　５）当財団主催事業の案内

【前年度の助成金支給団体及び金額は次の通りです】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **申請団体名** | **申請事業名** | **助成額 円** |
| 1 | NPO法人いちご | 「もくいくようろう」事業 | 150,000 |
| 2 | NPO法人思い出の絵本展 | ぐるっと町ごと絵本館等思い出の絵本展2023の開催 | 180,000 |
| 3 | NPO法人風の時代の学校 | オンライン教材を活用した不登校児童生徒への学習支援 | 240,000 |
| 4 | NPO法人こぎつねくんわーるど | 生きづらさを感じ、不安を抱えた親子の相談事業 | 240,000 |
| 5 | NPO法人こころをつなぐホースセラピーぐりん・はあと | 生きづらさを感じている子ども等が居心地よく感じられる体験・居場所・拠り所づくり事業と支援者が手を取り合えるネットワークづくり | 200,000 |
| 6 | NPO法人子ラボハウスキキの家 | 集団が苦手等で子育てに困難抱える親子支援事業 | 200,000 |
| 7 | スマイルプロジェクト | コミュニティフリッジ開設事業 | 240,000 |
| 8 | 一般社団法Nancy | メタバース子どもの国家作戦事業 | 168,500 |
| 9 | ハルジオン | 不登校等の生きづらさを抱えた子と家族の相談と居場所づくり | 240,000 |
| 10 | NPO法人ヘルシーライフせき | ひとり親の子どもが作る料理のサポート事業と学習支援 | 90,000 |
| 11 | みのっぷ | 「プレパーク」「子どもto食堂」等の組み合わせによる「みのっ子村」づくり | 200,000 |
| 12 | 一般社団法人もちもちびと | 子どもの“安心して育つ権利”が守られる地域づくり | 200,000 |
|  |  | 計 | 2,348,500 |